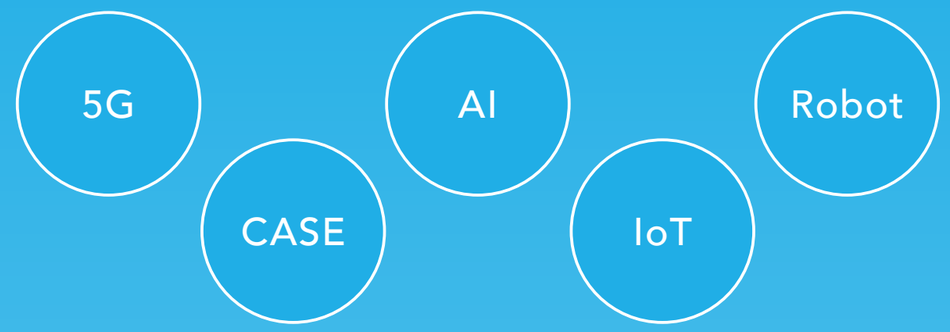
**エレマテック株式会社**
〒108-0073 東京都港区三田3-5-19
住友不動産東京三田ガーデンタワー26階
TEL : 03-3454-3526 FAX : 03-3454-3634
https://www.elematec.com/

2025.06

# エレマテック株式会社

会社案内

# We decide what we are




## 新しい時代のエレマテックをめざして

めまぐるしく変化するエレクトロニクス業界。

絶えず新しいイノベーションが起こり、業界の壁を越えた
グローバルな激しい競争が繰り広げられています。

過去の延長線上に未来を描けなくなった今、
エレマテックがめざす姿は何か。

エレマテックは長年にわたり、
多種多様なお客様のニーズに対応することで培われた「現場力」と
企画開発・設計、製造サービスなど独自の「5つの機能」を、
ベーシックな商社機能に付加することによって、
ワンストップソリューションの提供を実現する力をつけてきました。

We decide what we are

エレマテックは、これからも様々なサービス機能を統合して、
今後さらに多様化するお客様のニーズにお応えすることができる
「統合サービス企業」へと進化を続けます。

---

5G……高速、大容量、多接続、低遅延（リアルタイム）を実現する第５世代移動通信システム（5th Generation）
CASE……自動車の未来をつくる４つのテーマ（Connected：つながる、Autonomous：自動運転、Shared：シェアリング、Electric：電動化）
AI……言葉の理解や推論、問題解決などの知的行動を人間に代わってコンピュータで実現する技術（Artificial Intelligence）
IoT……世の中のあらゆるものを通信機能でつなぎ、コントロールを可能にする仕組み（Internet of Things）
Robot……人間に代わって作業を自動化する機械装置

# 社長メッセージ

2025年4月1日より代表取締役社長に就任いたしました大越浩一でございます。
世界情勢は、各国の分断や地政学リスクの高まり、貿易摩擦によるサプライチェーンの混乱等、不透明な状況が続いており、当社グループを取り巻くエレクトロニクス業界におきましては、AI等の新技術の台頭によるテクノロジーの劇的な変革が急速に進んでおります。

このように事業環境が複雑化する状況下において、当社グループはお客様に寄り添う“モノ作り”のパートナーとして製品開発の開始段階から関わり、設計・試作・量産対応、品質支援を更に強化し、保有する業界トップクラスの国内外ネットワークを通じて、電子材料や部品・モジュール品・完成品に至るまでグローバルに安定してお届けすることで、進化したワンストップソリューションを提供してまいります。

また、創業以来培ってきた強みである現場力等を更に深化させ、2025年1月に完全親会社となった豊田通商及びグループ各社との連携を加速させることで、持続可能な成長を図り、世界中のお客様や仕入先・パートナー企業様に付加価値のあるサービスを提供してまいります。

代表取締役社長
大越 浩一



## 経営理念

**使　命**

良いつながりを広げ新たな価値を提供する

**経営方針**

- 多様で高品質な商品とサービスをグローバルに提供する
- 常に自己革新に努め、成長の持続と社会的信用の向上を追求する
- 企業統治を重視し、環境と安全に配慮しながら、企業価値の最大化に努める
- サステナビリティ基本方針のもとに持続可能な社会の実現に貢献する

**行動指針**

- お客様の立場を考え、「モノ作りのパートナー」として信頼される
- 活発な意見交換を行い、情熱とスピードとチームワークで挑戦する
- 各人が能力向上に努めるとともに、均等な機会と公平な評価を重視する
- グループの発展と社員の幸福を追求する

## 会社概要

（2025年3月31日現在／連結）

| | |
|---|---|
| 商号 | エレマテック株式会社 |
| 設立 | 1947年4月 |
| 本社所在地 | 東京都港区三田三丁目5番19号 |
| 資本金 | 21億42百万円 |
| 社員数 | 1,247名 |
| 仕入先 | 約6,000社 |
| 販売先 | 約6,000社 |
| 売上高 | 1,973億39百万円 |
| 経常利益 | 82億99百万円 |
| ROE | 8.3% |
| 総資産 | 1,110億71百万円 |
| 純資産 | 715億89百万円 |
| 自己資本比率 | 64.5% |
| 海外売上高比率 | 55.0% |

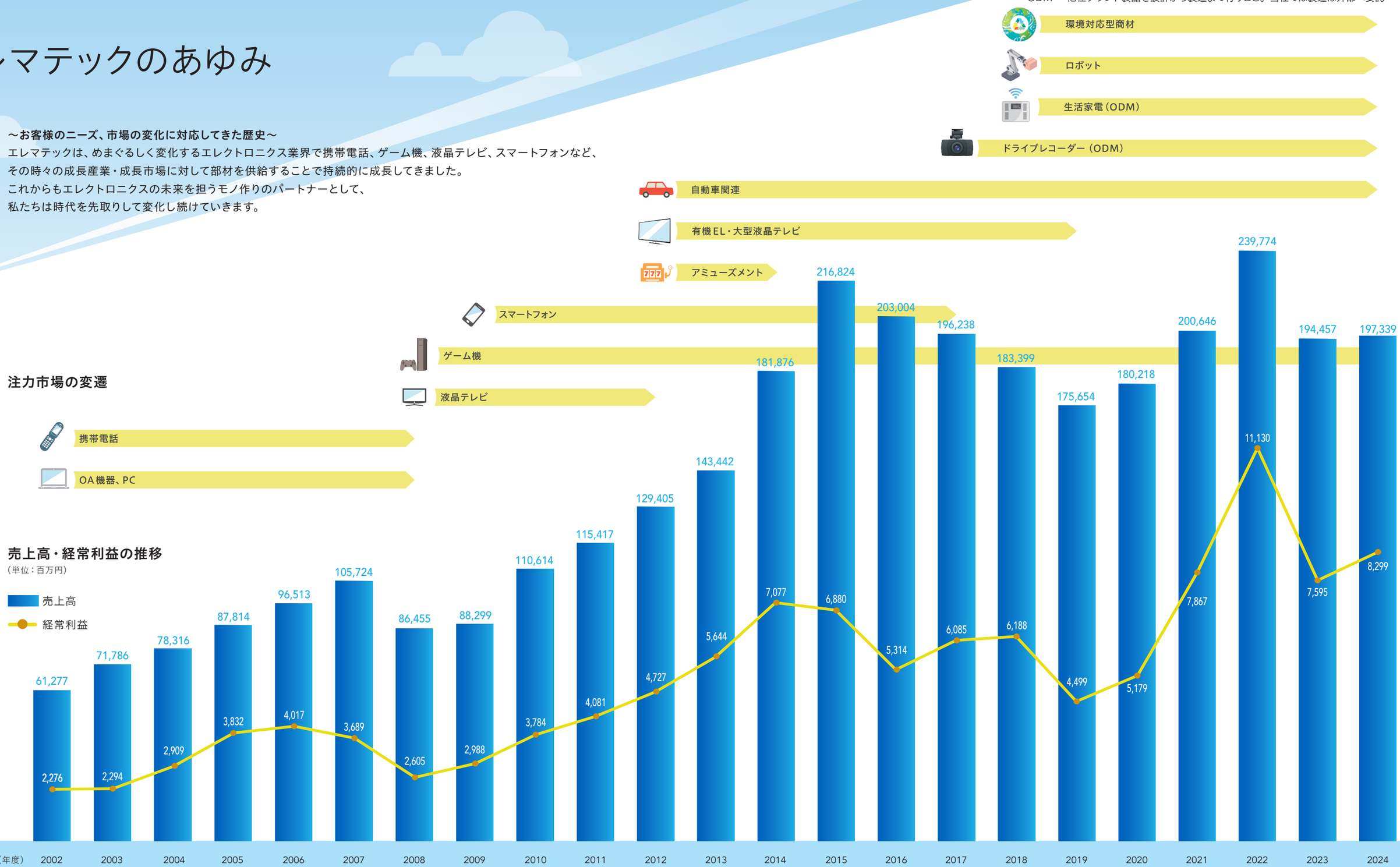
elematec
electronics／material／technology

「エレマテック（elematec）」はエレクトロニクス（electronics）、マテリアル（material）、テクノロジー（technology）を合わせた造語です。

# エレマテックのあゆみ

**～お客様のニーズ、市場の変化に対応してきた歴史～**
エレマテックは、めまぐるしく変化するエレクトロニクス業界で携帯電話、ゲーム機、液晶テレビ、スマートフォンなど、
その時々の成長産業・成長市場に対して部材を供給することで持続的に成長してきました。
これからもエレクトロニクスの未来を担うモノ作りのパートナーとして、
私たちは時代を先取りして変化し続けていきます。

ODM ••• 他社ブランド製品を設計から製造まで行うこと。当社では製造は外部へ委託




## 沿革

**高千穂電気株式会社**

- 1947 東京都港区に電気絶縁材料商社として設立
- 2005 東京証券取引所 市場第一部銘柄に指定
- 2009 両社合併 **商号をエレマテック株式会社に変更**
- 2011 豊田通商株式会社と資本業務提携契約を締結
- 2014 株式会社トムキを吸収合併
- 2022 東京証券取引所 プライム市場に移行
- 2025 豊田通商株式会社の完全子会社化 上場廃止

**大西電気株式会社**

- 1958 京都府京都市に電気絶縁材料商社として設立

※2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号　2020年3月31日）等を適用しております。

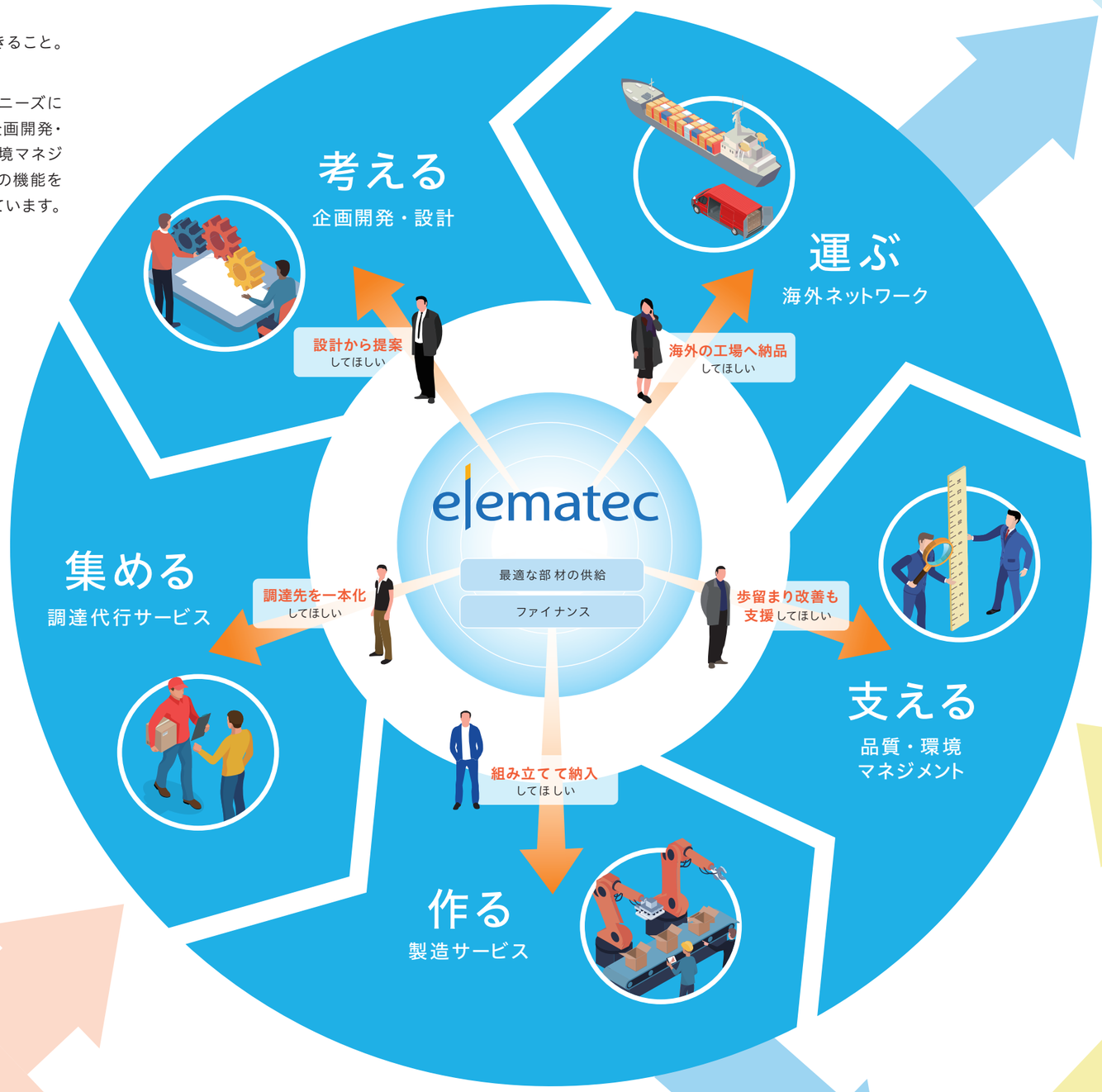
# エレマテックのネットワーク

私たちは、確かな信頼によって築き上げたリレーションシップにより、仕入先様と、その技術や製品を求める販売先様をグローバルでつなぐ役割を果たしてきました。エレマテックの拠点網は、グローバルで72拠点（連結子会社22社）。私たちはいつもお客様のそばで、多彩なニーズに迅速にお応えできるよう態勢を整えています。今後も、つながりを広げることにより、エレクトロニクスの可能性を広げていきます。

# エレマテックが選ばれる理由

お客様が欲しいモノ、情報、サービスを的確に提供できること。
これが、エレマテックがお客様から選ばれる理由です。

私たちは、従来のベーシックな商社機能に、お客様のニーズに応えるための新しい機能を付加してきました。現在は、企画開発・設計から調達代行サービス、製造サービス、品質・環境マネジメント、国内外の拠点ネットワークを活用した物流までの機能をワンストップで提供する統合サービス企業として進化しています。

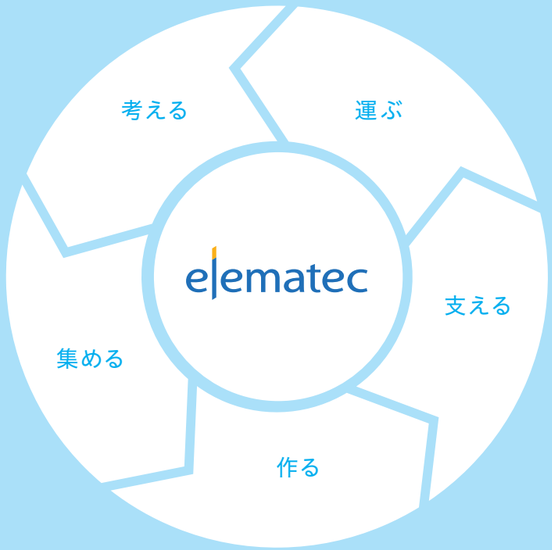



販売先

仕入先

自社工場・外部製造委託先

# エレマテックの「5つの機能」




## 考える　企画開発・設計

**真のニーズにマッチした製品を企画開発・設計します。**

エレマテックは、お客様の購買部門だけでなく、設計・開発部門などとも深い関わりを持ち、真のニーズを掘り起こします。ちょっとしたヒントからでもニーズを汲み取り、営業部門・開発部・技術部が一体となって検討を重ね、新しいパーツやユニットなどを企画開発・設計します。技術部では、機構及び電気回路設計などの専門家と、3D CAD・3Dプリンター・NC工作機械などの試作設備も保有しています。これらリソースの活用に加え、長年培ってきたノウハウや最先端の専門知識をもとに、膨大な営業基盤を活かして、お客様のニーズにマッチした製品を提供しています。

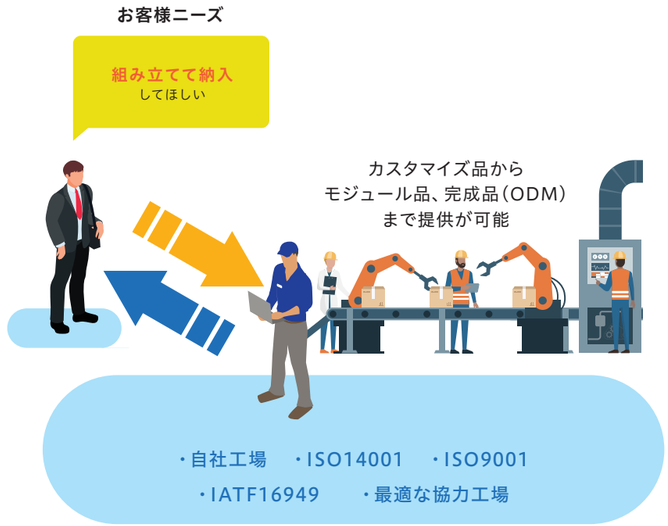
## 集める　調達代行サービス

**お客様が求める品質・コスト・納期に最適な部材の調達を代行します。**

多数の調達先管理、頻雑な発注・納期管理など、お客様の業務効率化とコスト低減を実現するため、エレマテックは調達業務を代行します。長年培ってきたノウハウ・専門知識を駆使して、国内外問わず部材を調達し、品質管理や納期管理を徹底します。また、指定された部材の取り扱いだけでなく、世界中の多くの仕入先様のそれぞれが持つ得意分野をしっかり把握した上で、より適した調達先を選定し提案します。万一の品質問題等の発生時にもワールドワイドで拠点を持つエレマテックは迅速に対応することができます。

## 作る　製造サービス

**高品質な製造サービスを提供し、個別のカスタマイズにも対応します。**

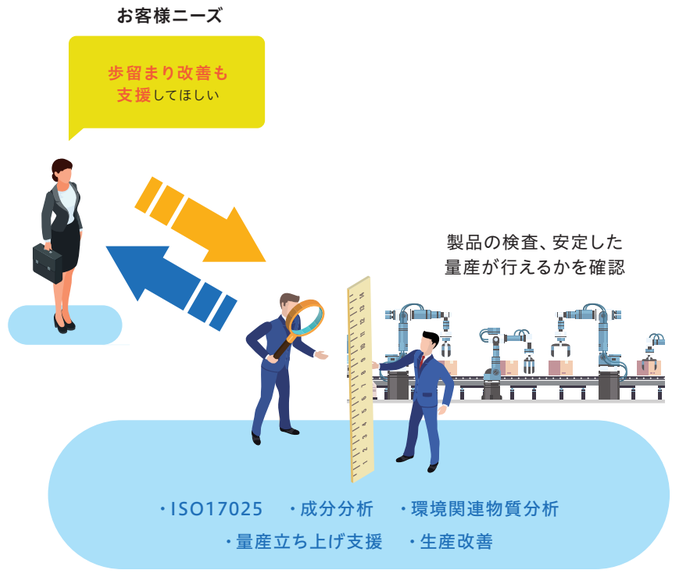



世界中の拠点ネットワークを通じて集められる、お客様の製品開発情報や最新技術情報をもとにして、お客様ごとに個別に企画開発・設計されたカスタマイズ品やモジュール品を製造するために、エレマテックは国内1ヵ所、海外2ヵ所に加工工場を設けています。また、自社工場ばかりでなく、優良な技術やコスト競争力を持った国内外の外部製造委託先とタッグを組んで、カスタマイズ品・モジュール品に加え、完成品（ODM）も提供します。エレマテックは、「情報」「技術」「モノの作り方」を理解し、グローバルなサプライチェーンを構築しています。

ODM・・・・・・他社ブランド製品を設計から製造まで行うこと。当社では製造は外部へ委託
ISO14001　・・事業活動によって生じる環境への影響を継続的に改善するための仕組み（環境マネジメントシステム）に関する国際規格
ISO9001・・・・製品やサービスの品質を継続的に改善し、顧客満足を向上させるための仕組み（品質マネジメントシステム）に関する国際規格
IATF16949　・自動車産業において製品・サービスの不具合を予防し、ばらつき・ムダを低減させるための仕組み（自動車産業向け品質マネジメントシステム）に関する国際規格

# 支える 品質・環境マネジメント

**高品質な製品をお届けするために、高度な品質管理体制を確立しています。**

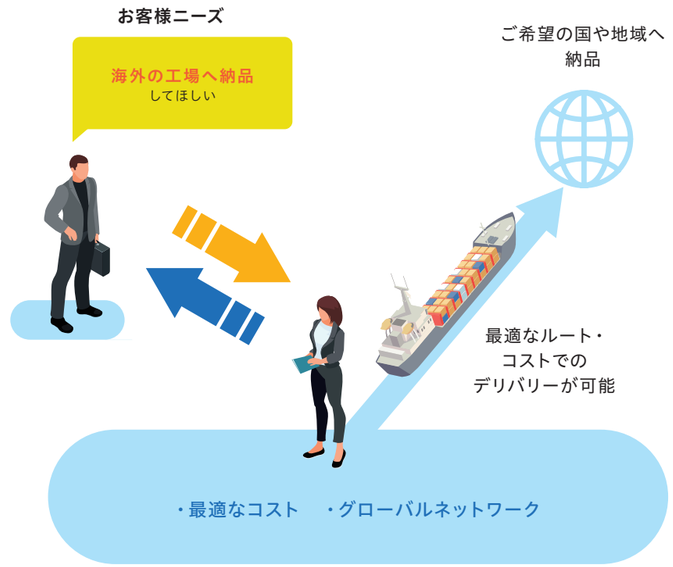



お客様からの高度な品質要求にお応えするため、エレマテックは様々なサービスを提供しています。お客様の監査要望書に基づき、成分分析などの環境対策や製品が基準を満たしているかを検査するのはもちろん、試作から量産に移行する際に、安定した量産が行えるかを確認します。また、万一不良品が発生した場合には、お客様と共に不良品の識別、解析を迅速に行い、改善計画を立案して実施し、再発防止に取り組むなど、環境・品質保証部を中心にあらゆる面からサポートします。

ISO17025・・・試験所及び校正機関の技術能力を証明する国際規格

# 運ぶ 海外ネットワーク

**ワールドワイドなネットワークを使って、スムーズなグローバル物流を実現します。**



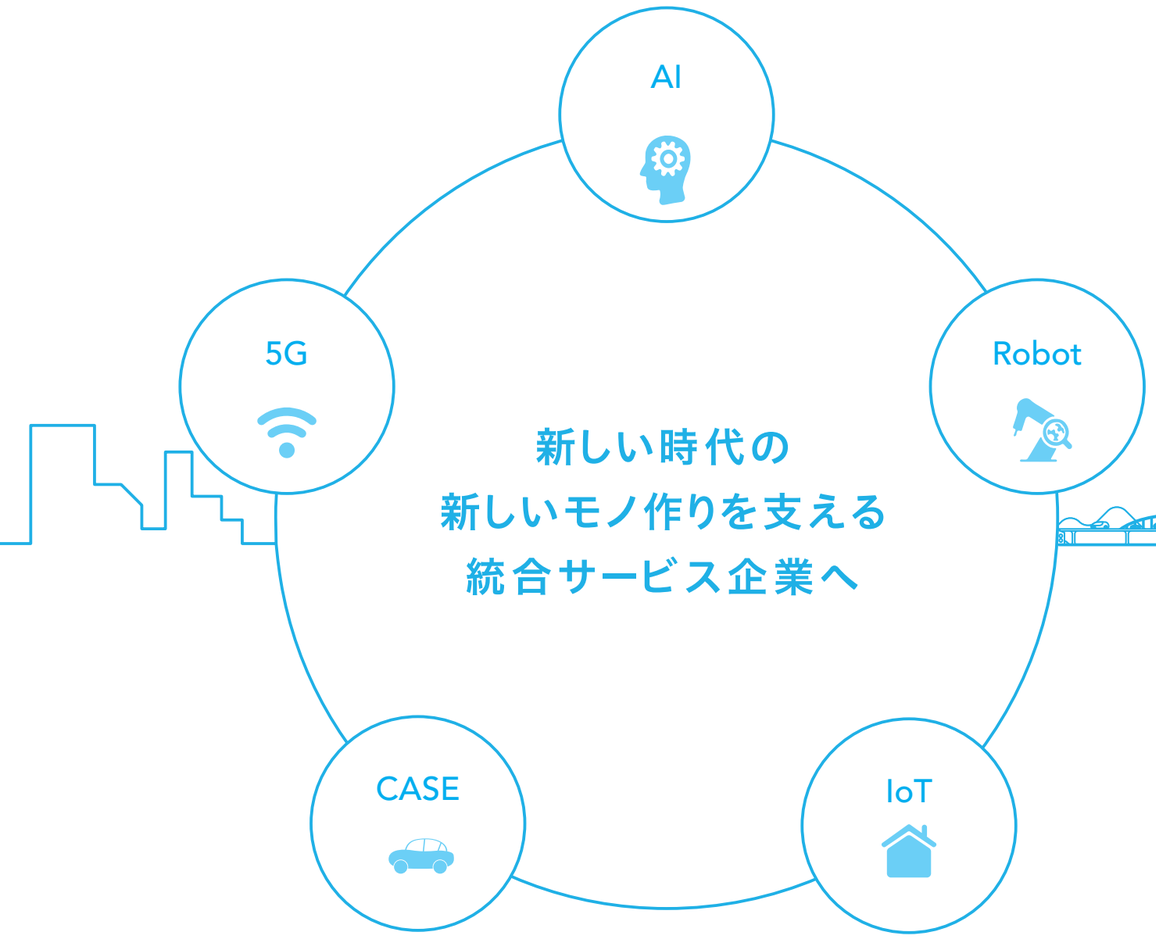

グローバル化が進んだ今、日本を経由しない、いわゆる三国間ビジネスが拡大しています。また、世界的なビジネスの潮流も、「世界の工場」と呼ばれてきた中国から、ASEANを中心に生産移管が進むといった変化が起こっています。こうした流れにも対応できるのが、エレマテックのワールドワイド・ネットワーク。日本国内の拠点と海外現地法人ばかりでなく、海外現地法人同士が密な連携を図ることに加え、国内外を問わずいつもお客様の身近にいる私たちが、時差も、言葉の壁も超えて、より迅速でスムーズなコミュニケーションや物流を実現します。

# エレマテックが取り組むマーケット分野

エレマテックの取り扱う商材・サービスは、あらゆる分野において採用されています。
特に注力する分野として22のマーケットを設定し、独自の「5つの機能」を活かして、事業活動を展開しています。

デジタルエレクトロニクス Digital Electronics
オートモーティブ Automotive
ブロードマーケット Broad Market

# We create new value




**新しい時代の**
**新しいモノ作りを支える**
**統合サービス企業へ**

エレマテックはこれからも世の中の変化と成長分野をいち早く見極め、
対応することで、社会の大きなうねりをさらなる成長につなげていきます。

5Gの普及にともない、その特長である高速、大容量、多接続、低遅延（リアルタイム）を活かした
これまでにない製品やサービスが生まれてくることは確かです。

あらゆるモノがエレクトロニクス化され、
自動化・省力化が実現されていく未来へと向かっていますが、この大きな変化は、
電子材料や部品に関する需要の飛躍的な増加につながり、
エレマテックの活躍するフィールドはますます拡大します。

“人の手をかけない”（自動化・省力化）未来を実現するために、
エレマテックは、とことん“人の手をかける”。
この決意のもと、お客様のモノ作りをサポートし、新たな価値を生み出していきます。

## 役員（2025年6月25日現在）

［取締役］

| | |
|---|---|
| 代表取締役社長 | 大越　浩一 |
| 取締役専務執行役員 | 川藤　聖 |
| 取締役常務執行役員 | 陸名　宏幸 |
| 取締役 | 富永　浩史 |
| 取締役 | 山田　強 |
| 取締役 | 小松　洋介 |

［監査役］

| | |
|---|---|
| 常勤監査役 | 野口　良人 |
| 監査役 | 近藤　祐子 |
| 監査役 | 岡本　正 |

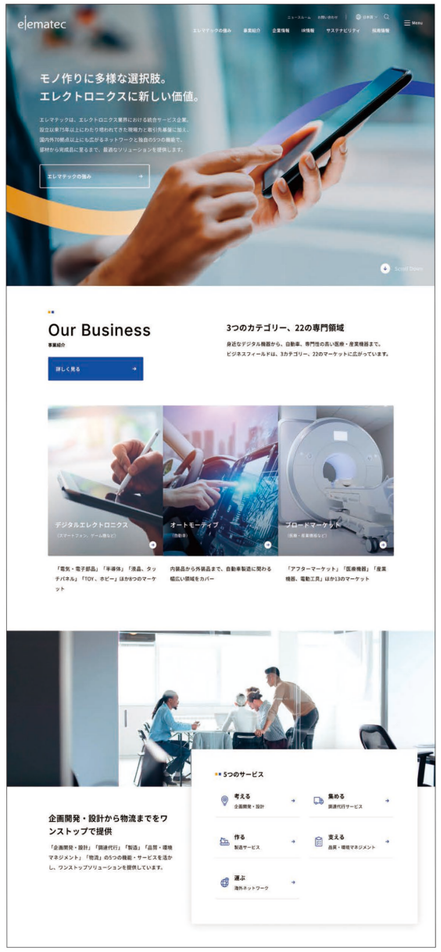
［執行役員］

| | |
|---|---|
| 常務執行役員 | 岸下　勉 |
| 執行役員 | 深水　正浩 |
| 執行役員 | 石橋　浩一 |
| 執行役員 | 水越　剛史 |
| 執行役員 | 新居　等 |
| 執行役員 | 小畑　貴宣 |

## WEBサイトのご案内

コーポレートサイト

https://www.elematec.com/




elematec